



学校Tシャツの色について☆生徒の主体性に期待！

生徒総会に次ぐ生徒の議決機関である代議員会において、学校Tシャツの現在の「白」を「紺」に変えて欲しいと要望がありました。その声を代議員会で取り上げ、生徒会員からのアンケートや各学級での話し合いを通して、再度代議員会で討議をした結果、代表して生徒会長から校長に要望書が提出されました。

そのため、10月17日（火）1校時に校長が特別活動の授業で回答しました。結論として、Tシャツの紺色も認めることとしました。（PTA役員の方々にもご相談申し上げ了解を得られたところです。）白のTシャツだと肌着が透けるという生徒の声（そのことで不安に思っている）に全校生徒が耳を傾け、学校としての議題にし、全員で議論できたことは生徒の自主性を育む上でとても大切なことだと思っています。自らの意見を表明したり、困っている人に耳を傾け解決に向け実践したりする営みは、社会に出て生きて働く力になるからです。生徒の意見の表明や行動に頼もしさを感じました。校長からは、紺色を認める根拠として次の5点をお話ししました。

- ① 思いがあること（生徒一人一人がきちんと自分の意見を持ってそれを表明していること）
- ② 公正性があること。（困っている人の思いをうけて、そこに正しさがあること）
- ③ 合理性があること。（実際に紺色は多くの中学・高校で採用されていること）
- ④ 手続きをきちんと踏んだこと。（話し合いをし、物事を進める手続きを順にきちんと踏んだこと）
- ⑤ 今以上があること。（今の状況より良い状況になる可能性をもっていること）

時期が来ましたら、改めて文書等でもお伝えいたしますが、基本的に現行の白色は当然OKとし、その上で紺色（新たに学校指定のTシャツ）もOKとするものです。新年度からの適用となりますが、保護者の皆様のご理解ご協力を何卒よろしくお願いいたします。また、スクールザック、内履きについても、今より安価なもので代替できそうですので変更を考えております（現中学生は変更の必要はありません）。

県新人大会 11月は室内部の大会があります

県新人大会は、実は期間が分かれておりまして、屋外部は10月、室内部は11月の実施です。

本校からの屋外の部での出場は、野球部とソフトテニス部でしたが、野球部（湯口、湯本、矢沢の連合）一回戦は、10月14日（土）盛岡第一代表の仙北中に4-10で、ソフトテニス部（団体）一回戦は、10月15日（日）胆沢中とセットカウント0-3で、両チームとも惜しくも敗退しました。

良い経験になったと言えるように、今後にどう生かすべきかを考え、前向きに取り組んでいってください。部活動でも勉強でも「勝負」は優しくありません。自分が思うより遙かに厳しいのが現実です。部活動や習い事での試合やコンクールなど「本番」の経験は、これからの自分にとって必ずプラスになります。この冬、もう一度気持ちを引き締め、考えを新たに一步一步地道に練習を重ねてください。

今月は、室内部のパドミントン部、剣道部がそれぞれ県大会を迎えます。頑張ろう！